

お読み替えガイド (Hitachi Storage Plug-in for VMware vCenter v04.9.1)

本製品に関するユーザーズガイドは、主に国外向けに英語で作成したものを参照いただきます。その際、ユーザーズガイドに記載されている一部内容は、本書に示す通り、読み替えてご覧ください。

1. サポート対象

次の表をご確認ください。

#	お読み替え前	お読み替え後
1	VSP G350, G370, G700, G900	VSP G130, G150, G350, G370, G700, G900
2	VSP G200, G400, G600, G800	VSP G100, G200, G400, G600, G800
3	VSP E590H, E790H	VSP E390, E390H, E590H, E790H
4	HNAS 4000 Series, VSP N400, N600, N800	プラグインでのファイルストレージの使用は日本国外でのみサポートしています。
5	Hitachi NAS File Storage REST API server	プラグインでのファイルストレージ使用時の前提ソフトウェアであり、ファイルストレージの使用は日本国外でのみサポートのため、不要です。
6	Fibre Channel, iSCSI, NAS	Fibre Channel, iSCSI (NAS インターフェースは日本国外でのみサポートしています。)

2. 使い方

次の表をご確認ください。

#	お読み替え前	お読み替え後
1	Adding a file storage system	VSP N400, N600, N800 および HNAS 4000 Series のプラグインへのストレージ登録は日本国外でのみサポートしています。
2	Creating NFS datastores	NFS データストアの作成は日本国外でのみサポートしています。
3	Deleting an NFS datastore	NFS データストアの削除は日本国外でのみサポートしています。

4	Stops while retrying NFS Export Creation	NFS データストアの作成は日本国外でのみサポートしています。
5	Stops while creating an NFS datastore	NFS データストアの作成は日本国外でのみサポートしています。

3. 制限事項・留意事項

次の表をご確認ください。

#	お読み替え前	お読み替え後
1	(記載無し)	v03. x. x からのアップグレードは非サポートです。
2	(記載無し)	VSP N400, N600, N800 および HNAS 4000 Series のプラグインへのストレージ登録は日本国外でのみサポートしています。
3	(記載無し)	VSP N400, N600, N800 はブロックストレージ、ファイルストレージとも日本国外でのみサポートされています
4	(記載無し)	NFS データストア作成・削除は日本国外でのみサポートしています。
5	(記載無し)	VSP G100, G200, G400, G600, G800, G1000, G1500, VSP F400, F600, F800, F1500 をご利用の場合、capacity saving の情報は表示されません。
6	(記載無し)	Provision Datastore 中に retry 実行を促すメッセージが表示される場合、Datastore によって使用されていない LDEV が作成される場合があります。この場合、StoragePlugin. log および StoragePlugin. log. n(n=1~255)に記録された LDEV ID と LDEV Label をご確認ください、LDEV ID と LDEV Label をストレージ管理者へ連絡の上、当該 LDEV を削除するようにご確認ください。
7	(記載無し)	Physical Storage Discovery で選択された storage system と同じ serial number の virtual storage machine が Virtual Storage Discovery に表示されますが、model name が異なる場合があります。Physical Storage Discovery で選択した storage system をプラグインに登録したい場合は、Virtual Storage Discovery で同じ serial number の virtual storage machine を選択ください。
8	(記載無し)	プラグインがタスク実行中に VMware vSphere Client のセッションが切断された場合、そのタスクは失敗し、プラグインからのリトライやロールバックが実行不可能になります。詳細と解決策については (付録 2) VMware vSphere Client セッションの切断 を参照ください。
9	(記載無し)	プラグインは vSphere Client と web ブラウザの session 情報の取得に失敗した場合、プラグインのホーム画面へ移動時に強制的に Storage System 画面を表示します。もしこの事象が繰り返して発生する場合はブラウザのリフ

		<p>レッシュを実行ください。もし解消しない場合は、ブラウザのキャッシュをクリアするか、Mozilla Firefox 以外のブラウザをご利用ください。</p>
10	(記載無し)	<p>仮想ストレージシステム (VSM) に対して、Capacity Saving (重複排除機能) を有効にして Provision Datastore を実行する前に、当該 VSM のリソースグループに 48 個以上の LDEV ID を割り当ててください。この理由は、VSM のリソースグループに関連付けられたプールに 48 個の重複排除用システムデータボリューム (フィンガープリントとデータストア) がストレージシステムによって自動的に作成されるためです。</p>
11	(記載無し)	<p>VSP 5100, 5500, 5100H, 5500H から VSP 5200, 5600, 5200H, 5600H へのコントローラモデルアップグレード中における、本プラグインの操作は非サポートです。</p>
12	(記載なし)	<p>“Setting up SSL certificates” は中間認証局の証明書を含まない場合の手順です。中間認証局の証明書も含む証明書チェーンの導入方法については、下記 Jetty ドキュメントをご参考ください。</p> <p>https://www.eclipse.org/jetty/documentation/jetty-9/index.html#loading-keys-and-certificates</p>
13	(記載なし)	<p>完全修飾ドメイン名 (FQDN) が設定されている VMware vCenter Server Appliance 6.7 (Update 3) を使用している場合、プラグインをアップグレードすると、プラグインに登録済みのストレージシステムが認識されなくなることがあります。プラグインのアップグレード後に Storage Systems 画面にストレージシステムが表示されない場合は、再度ストレージシステムを登録してください。</p>
14	(記載なし)	<p>プラグインの Role-Based Access Control に関して、下記の 1) ~ 3) の制限事項があります。</p> <p>1) vCenter Single Sign-On のグループのドメインと異なるユーザのドメインの場合、そのグループにそのユーザを追加することはサポートされていません。これを実行した場合、Role-Based Access Control で設定されたグループのロールはユーザに引き継がれません。</p> <p>2) vCenter Server 7.0 update 2 あるいはそれ以下の環境で、Active Directory ユーザを Active Directory グループに追加することはサポートされません。これを実行した場合、グループのロールはユーザに引き継がれません。</p> <p>3) ユーザがネストされた vCenter Single Sign-On のグループに存在する場合、ユーザが直接存在しているグループのロールがユーザに引き継がれます。</p>
15	(記載なし)	<p>vCenter Single Sign-On のアイデンティティソースに関して、下記の 1) ~ 2) の制限事項があります。</p> <p>1) Active Directory のみサポートとなります。</p> <p>2) Domain alias は非サポートです。</p>

16	(記載なし)	プラス記号(+)を含む datastore の名称で、Provision Datastore で datastore のプロビジョンを実行した場合、プラス記号(+)が空白記号()に置き換えた名称で datastore がプロビジョンされます。
17	(記載なし)	あるストレージシステムがプラグイン 04.9.0 で登録された場合、プラグインを 04.9.1 に更新した後、そのストレージシステムが登録解除される場合があります。本事象が発生した場合は、そのストレージシステムの再登録を実施してください。

4. その他

次の表をご確認ください。

#	お読み替え前	お読み替え後
1	https://support.hitachivantara.com/en_us/contact-us.html	次の URL をご参照ください。 https://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/products/adapter/index.html
2	Release notes Read the release notes before installing and using this product. They may contain requirements or restrictions that are not fully described in this document or updates or corrections to this document. Release notes are available on Hitachi Vantara Support Connect: https://knowledge.hitachivantara.com/Documents	プラグインの最新情報については次のサイトをご参照ください。 https://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/products/adapter/index.html
3	Referenced documents Hitachi documents: ■ Hitachi Ops Center API Configuration Manager REST API Reference Guide, MK-99CFM000 ■ Hitachi NAS File Storage REST API Reference Guide, MK-92HNAS088 VMware documents: ■ VMware vSphere ESXi and vCenter Server 6.5/6.7/7.0 Hitachi Vantara Support Connect, https://knowledge.hitachivantara.com/Documents	関連するドキュメントを次に示します。 ■ Hitachi Command Suite Configuration Manager REST API リファレンスガイド ■ Hitachi Command Suite ユーザーズガイド ■ VMware vSphere ESXi および vCenter Server 6.5/6.7/7.0のドキュメント プラグインやマニュアル https://www.hitachi.co.jp/cgi-bin/soft/download/adapterdl/dl1.cgi?p=002HSAfVv
4	Accessing product documentation Product user documentation is available on Hitachi Vantara Support Connect: https://knowledge.hitachivantara.com/Documents . Check this site for the most current documentation, including important updates	ストレージやサーバなどの日立 IT プラットフォーム製品をサーバ仮想化ソフトウェア (VMware) で活用できる、さまざまなプラグインを提供しています。Web サイトでは、各プラグインの概要や活用例を掲載しており、最新のプラグインやマニュアルのダウンロードも行えます。詳細

	that may have been made after the release of the product.	は以下のサイトをご参照ください。 https://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/products/adapter/index.html
5	<p>Getting help</p> <p>Hitachi Vantara Support Connect is the destination for technical support of products and solutions sold by Hitachi Vantara. To contact technical support, log on to Hitachi Vantara Support Connect for contact information: https://support.hitachivantara.com/en_us/contact-us.html.</p> <p>Hitachi Vantara Community is a global online community for Hitachi Vantara customers, partners, independent software vendors, employees, and prospects. It is the destination to get answers, discover insights, and make connections. Join the conversation today!</p> <p>Go to community.hitachivantara.com, register, and complete your profile.</p>	<p>本製品のサポート条件については、次の URL 内のサポート条件をご確認ください。 https://www.hitachi.co.jp/cgi-bin/soft/download/adapterdl/dl1.cgi?p=002HSAfVv</p> <p>サポート契約をされているお客様は、次の連絡先にお問い合わせください。</p> <p>日立サポートサービス : http://www.hitachi-support.com/</p> <p>サポート契約をされていないお客様は、当社営業担当にお問い合わせください。</p>
6	<p>Comments</p> <p>Please send us your comments on this document to doc.comments@hitachivantara.com. Include the document title and number, including the revision level (for example, -07), and refer to specific sections and paragraphs whenever possible. All comments become the property of Hitachi Vantara LLC.</p>	<p>本ドキュメントに関するご意見は、当社営業担当にご連絡ください。</p>
7	<p>Hitachi Vantara</p> <p>Corporate Headquarters 2535 Augustine Drive Santa Clara, CA 95054 USA HitachiVantara.com community.HitachiVantara.com</p> <p>Contact Information USA: 1-800-446-0744 Global: 1-858-547-4526 HitachiVantara.com/contact</p>	<p>株式会社 日立製作所</p> <p>東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号</p>

5. (付録 1) 前提ソフトウェアのセットアップ

Hitachi Command Suite Configuration Manager をご利用の際、ストレージシステムを登録する必要があります。

下記に Hitachi Command Suite Configuration Manager v8.6 におけるコマンドの例を示します。詳細については Hitachi Command Suite Configuration Manager REST API リファレンスガイドを参照ください。

ストレージシステムの登録コマンド例

```
curl -v -H "Accept:application/json" -H "Content-Type:application/json" -u user:password -X POST --data-binary @./InputParameters.json https://192.0.10.30:23451/ConfigurationManager/v1/objects/storages
```

InputParameters.json の内容

```
{
  "ctl1Ip" : "192.0.10.10",
  "ctl2Ip" : "192.0.10.11",
  "targetCtl" : "CTL1",
  "model" : "VSP G900",
  "serialNumber" : "123456",
  "changeNotificationSetting" : {
    "isNotifiable" : true
  }
}
```

注意事項: isNotifiable は true に設定ください。isNotifiable が true と設定されていない場合、プラグインはストレージシステムの最新の情報を取得できない場合があります、それによりプラグインの操作が失敗することがあります。

6. (付録 2) VMware vSphere Client セッションの切断

プラグインがタスク実行中に VMware vSphere client のセッションが切断された場合、そのタスクは失敗しプラグインによるリトライやロールバックが実行不可となります。もしセッションの切断が発生した可能性がある場合、ステップ 1, 2 を実行ください。

[ステップ 1: タスクが失敗したことを確認する方法]

Backend Server の /var/log/hitachi-storage-plugin 配下の StoragePlugin.log および StoragePlugin.log.n(n=1~255) に下記メッセージが記録された場合、セッションの切断が発生したことを示します。

```
[167] [09/18/19-07:15:25.756] ERROR [-----] {HiLogger::outputStackTraceLog}: An unexpected error has occurred.Exception:ServerSOAPFaultException ErrorMessage:Client received SOAP Fault from server: The session is not authenticated. Please see the server log to find more detail regarding exact cause of the failure.
```

[ステップ 2: datastore のロールバック方法]

ステップ 1 のメッセージが記録された場合、Datastore で利用されない LDEV が作成されています。StoragePlugin.log および StoragePlugin.log.n(n=1~255) に記録された LDEV ID と LDEV Label をご確認いただき、LDEV ID と LDEV Label をストレージ管理者へ連絡の上、当該 LDEV を削除するようにご依頼ください。

免責事項、他社商標、輸出管理について

免責事項

本書の内容の一部、または全部を無断で複製することはできません。

本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本書に記載されている以外の方法で本製品を操作した結果、たとえ本製品がインストールされているお客様所有のコンピュータに何らかの障害が発生しても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品のサポートサービスに関する詳細は、当社営業担当にお問い合わせください。

他社商標

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。VMware vSphere は、VMware, Inc. の米国および各国での登録商標または商標です。

VMware および ESXi は、VMware, Inc. の米国および各国での登録商標または商標です。

その他すべてのブランド名および製品名は個々の所有者の登録商標または商標です。なお、本文中では®および™は明記しておりません。

輸出管理について

このドキュメントにより、提供された技術やプログラムまたは購入した製品を輸出（または非居住者への提供）する場合は、「外国為替および外国貿易法」その他適用される法令を遵守してください。